

# クリーンピア千曲ニュース No.44

～未来のために のこそう きれいな千曲川～

## 【第11回】クリーンピア千曲まつりの開催



日時： 9月5日(土) 午前10時～午後3時

場所： クリーンピア千曲  
(千曲川流域下水道下流処理区終末処理場)

この催しは、「下水道の日」(9月10日)にちなんで、皆様に下水道に対する理解を深めていただくために、毎年この時期に上流処理区終末処理場(愛称:アクアパル千曲)と交互に開催しています。

下水処理の過程を観察する処理場施設見学や、顕微鏡による微生物の観察、屋外ステージでは子供たちによる発表なども行われます。

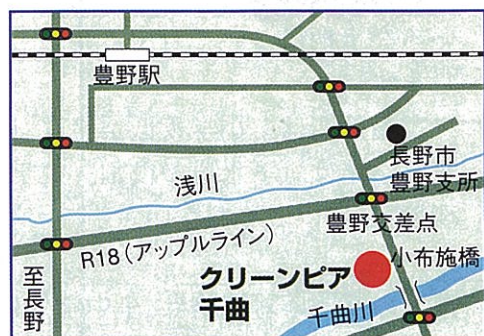
恒例の管内市町村の各種施設の招待券等の無料配布(先着順)や、ビンゴゲームによるプレゼント配布、ゲームコーナーなども開催されます。また、フリーマーケットも行われます。

広い場内を1日開放し、お子様からお年寄りまで、男女を問わず楽しめるイベントです。

大勢の皆様方のご参加をお待ちしております。



写真は前回(平成19年9月)まつりの様子です。



## 2号焼却炉(30t炉)の建設が始まりました



クリーンピア千曲では、目に見えないような小さな微生物(活性汚泥)が、家庭から流入する水の汚れ(有機物)を食べて、水をきれいにしています。

汚れを食べて沈んだ微生物を脱水し、焼却処分していますが、現在稼働中の1号焼却炉(25t炉)も平成5年の供用から17年経過して故障も多くなり、また、今後、汚泥焼却量の増加に備えて、今年度から2号焼却炉の建設工事に着手し、平成23年度の供用を予定しています。

## 水処理施設(第5系列)の コンクリート工事が終わります

平成20年1月から始めた水処理施設(第5系列)建設工事は、12月までに本体のコンクリート工事を終えます。

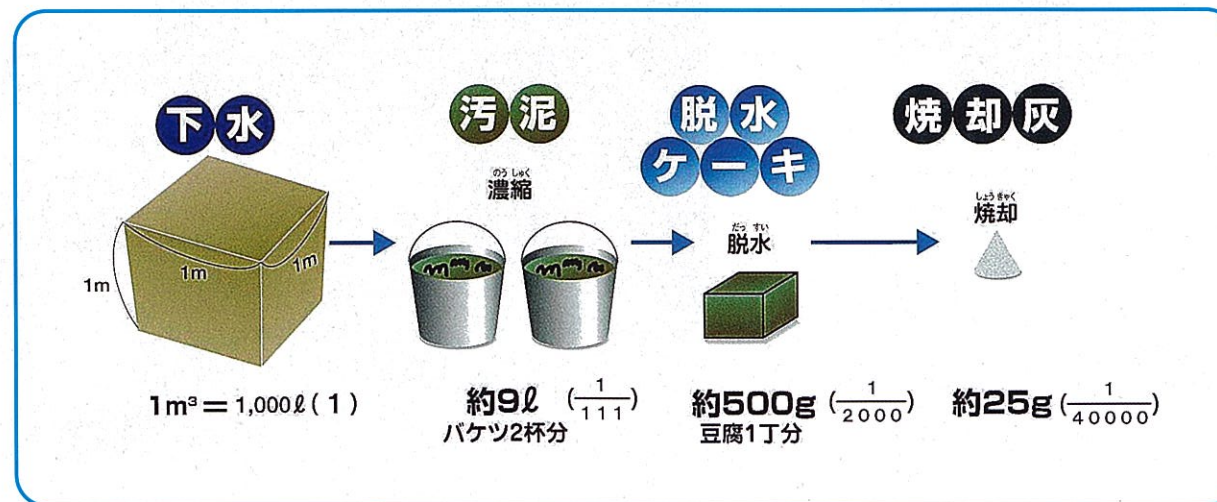
これからは電気設備、機械設備の工事を行い、平成23年3月の完成予定です。

長野県下水道キャラクター

ケロピー



- ・下水をきれいにすると汚泥(微生物などのかたまり)ができます。
- ・汚泥の水をしぼると1/2,000の重さの脱水ケーキになります。
- ・さらに、焼却すると1/40,000の灰になります。
- ・最後にのこった灰は、セメントの材料として利用されています。



# カルガモが場内の池で泳ぎの練習

3月頃、カルガモのつがいがか正面玄関近くの小さな池に飛来したのを目撃したのですが、すぐに姿が見えなくなりました。

その後、池近辺で子育てをしていたようで、6月9日に子ども8羽を連れて泳ぎの練習を始めて職員一同ビックリ、一躍処理場のアイドルとなりました。

しかし、子どもは翌日4羽、翌々日3羽と見かける数が減り、親は、子育てには危険な場所と察知したのか、場内を西の方に歩いて行くのを見かけたのが最後となりました。

わずか3日間のできごとでしたが、自然の営みを実感することができました。



## 下水道いろいろコンクール 作品募集してるよ! さあ、チャレンジしよう。

大切な命の水 守りましょう



- 絵画ポスター部門
- 作文部門
- 書道部門
- 標語部門
- 新聞部門

- ・小・中学生に(標語部門はだれでも)限ります。
- ・募集の締め切りは、平成21年11月10日(火)
- ・発表は、平成22年3月中旬
- ・作品の送り先・問合せ先  
(株)日本水道新聞社 下水道いろいろコンクール係  
〒102-0074 東京都千代田区九段南4-8-9 電話03-3264-6724

## 下水道からのおねがい

最近、下水に布切れなどのゴミが流れ込み、そのゴミが中継ポンプに絡みつき、ポンプが停止する事態が発生しました。

台所、トイレなどの排水口や汚水ます(マンホール)には、生ゴミ、油、布切れ、プラスチックのかけら、有害な化学物質などは

### 「流さない、捨てない」

ようお願いします。



下水道に捨てられていた異物(タオル、洗たくネットなど)です。

下水道は、みなさまの生活環境を整え、千曲川の水質を守るための大事な公共施設です。この下水道と自然を守るのは、県や市町村だけではできません。

みなさまのマナーと思いやりが必要です。

# ふるさと紹介

第42回

## [長野市鬼無里]

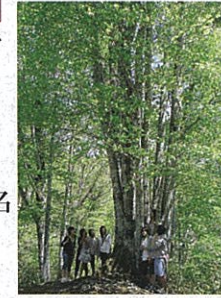
### [鬼無里イヤー]

ふとこ深きふるさとへ

豊かで美しい自然に抱かれた伝統と文化の里「鬼無里」で、秋のひとときを楽しもう。

◆「奥裾花自然園 プナの森自然観察会」  
標高1200mの自然園で癒しの森を体感しましょう。

日時: 10月17日(土) 10:00~15:00  
集合場所: 奥裾花観光センター  
参加費: 700円(入園料は無料)  
募集人員: 小学生以上 先着20名  
持ち物: 昼食、水筒、雨具など



◆「鬼無里木食山居仏特別展」

各家庭に安置されている修行僧が製作した仏像が、一同に会します。  
期間: 10月15日(木)~10月25日(日)  
会場: 鬼無里ふるさと資料館  
入館料: 一般200円 / 高校生100円 / 小中学生50円  
(毎週土日曜は小中学生無料)

◆「歴史・伝説史跡めぐりツアー “鬼女紅葉物語”」

謡曲「紅葉狩」で有名な「鬼女紅葉伝説」。鬼無里の鬼女紅葉は「貴女」であったとも伝わっている、ゆかりの史跡を地元ガイドがご案内します。

日時: 9月23日(水) 祝日、9:00~12:00  
集合場所: 鬼無里ふるさと資料館前  
参加費: 2,000円 募集人員: 先着25名

◆「鬼女もみじ祭り」

鬼無里ゆかりの伝説「鬼女紅葉」を偲びます。

日時: 10月18日(日) 9:30~15:00  
会場: 内裏屋敷跡地、農村公園、松巖寺ほか

内容: 午前 内裏屋敷跡地で鬼女紅葉供養塔の除幕式と法要  
午後 農村公園で謡曲「紅葉狩」、鬼女紅葉太鼓や舞踊等の公演



(問合せ先) 鬼無里イヤー実行委員会 電話026-256-2213

## 千曲川にすむ魚たち

第23回

## ブルーギル

生態系に悪影響をもたらす外来魚として、ブラックバスと並んで問題となっている魚がこのブルーギルです。体はタイのように平べったく、黄緑色で、稚魚のうちは体側に10本ほどの横縞があります。また、エラぶたの先の部分が紺色を示すのが大きな特徴で、ブルーギル(bluegill)という名前もここからきています。もともと北アメリカに生息していた魚ですが、1960年に国内に持ち込まれて以来、放流や移動によって全国に分布を広げ、今では47都道府県すべてに分布しています。主な生息場所は、水温が比較的高く、流れのあまりない湖沼や河川の下流域で、千曲川では上田市付近より下流のゆるやかな淵や川岸にできたワンドにすんでいます。

わずか数十年で全国に広がり、各地で個体数を増やしたブルーギルですが、その理由は为什么呢。一つには、本来温水性であるにもかかわらず、低水温にも比較的強いことがあげられます。また、雑食性で、水生昆虫から、エビ、魚の卵、稚魚、ときには水草まで、何でもよく食べることも理由の一つです。さらに、雄は雌が産んだ卵やふ化したばかりの仔魚を守ります。そのため、たとえ少ない親からでも膨大な数の子供が育つのです。

このような生態をもつブルーギルは、生態系や漁業に悪影響を

およぼす恐れがあるため、法律(外来生物法)により、許可なく飼育したり、運搬したりすること(野外から生きたまま持ち帰ることも含む)が禁止されています。また、長野県でも、採捕した魚をその場で再放流(リリース)することを禁止しています。さまざまな生き物が調和をもって暮らす豊かな自然を守るため、釣った魚を気取った気持ちで放したりしないようにしたいですね。



(水産試験場佐久支場からの提供)

## クリーンピア千曲ニュースNo.44

発行/クリーンピア千曲ニュース編集委員会

- 長野県千曲川流域下水道建設事務所  
〒380-0917 長野市大字稲葉字八幡田沖2413-11  
TEL224-3652 FAX224-1263  
E-メール:chikumagawaryuiki@pref.nagano.jp
- (財)長野県下水道公社千曲川下流管理事務所  
〒381-0001 長野市大字赤沼字申高2455  
TEL257-4000 FAX257-4428  
E-メール:cleanpia@npspc.or.jp

- 長野市(上下水道局業務課) TEL226-4911
- 須坂市(上下水道課) TEL245-1400
- 小布施町(建設水道グループ) TEL247-3111
- 高山村(建設水道課) TEL245-1100

印刷/有限会社 エヌピー・ニシキ